

ビルエネルギー管理システム(BEMS)に弊社3Gモジュール内蔵ルーター CTL-001 が採用

キャセイトライテック株式会社（代表取締役社長 中原 隆志）は、大手アグリゲーター様より BEMS 向けに CTL-002 の受注に成功しました

国内大手アグリゲーター企業様より、ビルエネルギー管理システム(BEMS)向けの3G通信ルーターとして、CTL-002を発注いただきました。ビル内の電力使用状況や太陽光発電状況を、FOMA網を使ってセンターへ送信し、ビル全体の電力使用量を可視化し、エネルギー管理や遠隔監視の実現を可能とします。

CTL-002は3G通信を搭載したM2M向けの無線ルーターで、LANやRS232Cでローカル側の様々な機器と接続が可能です。またソフトウェアのカスタマイズ対応が柔軟で、BEMSを始め様々なM2Mニーズへの対応が可能なソリューションです。

3Gモジュール内蔵セルラールーター

(NTTドコモ FOMA®網対応)

CTL-002



TELEC, JATE 認証

■製品の特徴

HSDPA(3.6Mbps)対応
M2M用途に適応した高温多湿環境対応
パケット通信に対応
多数のLED表示で状態管理しやすい
RS232Cプロトコルコンバーター機能
遠隔制御でルーター設定、保守対応が可能

■構成イメージ図



■本件に関するお問い合わせ先

キャセイトライテック株式会社 事業サポート室
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-24-5 新横浜ユニオンビル ANNEX7F
TEL 045-470-5170 FAX 045-476-5171 info@cathay.jp